

2016年度 実践総合農学会シンポジウム
2016. 7. 9 (土)開催

新しい食材を求めて —新作物・新品種の科学—

【基調講演】

「豊かな食・豊かな家庭」 堀江 ひろ子(料理研究家)

【シンポジウム】

第1報告

魅力の新作物・新品種—すすむ研究開発

大潟 直樹(農研機構次世代作物開発研究センター)

第2報告

商品作物としてのヤマイモのポテンシャルと課題

パチャキル バビル(東京農業大学)

第3報告

キノコの機能性と商品化

宮澤 紀子(東京農業大学)

第4報告

新作物・新品種のブランド戦略—グローバルフードバリューチェーンの構築を目指して—

後藤 一寿(農研機構食農ビジネス推進センター)

総合討議

座長: 佐々木 卓治(東京農業大学)



時間: 13:00~17:30

会場: 東京農業大学

農大アカデミアセンター地下1階 横井講堂

主催: 実践総合農学会

※事前申込不要・参加費無料

<お問い合わせ>

実践総合農学会事務局(東京農業大学総合研究所)

TEL: 03-5477-2532 FAX: 03-5477-2634

E-Mail: nri@nodai.ac.jp